

プリズム

一筋の光を七色の虹に変える、人は皆プリズム



CONTENTS

- 表紙 明星保育園との芋植え交流会
- P2, 3 わくわくマイルーム
- P4 特集 明星学園お料理クラブ紹介
- P5 つむぐーお心主義実践日記ー
- P6 ブレークスルー
- P7 こちら明星学園通り一丁目
- P8 輪・和・わ！インフォメーション

表紙写真紹介

明星保育園との芋植え交流会

明星保育園の園児の皆さんと、学園の畑でサツマイモ芋植え交流会をしました。天候にも恵まれ、メンバーさんと園児のみなさんの元気な声と笑い声が、青空に響きました。収穫したサツマイモは、明星学園きらめき祭で販売します。

わくわく マイルーム



お花見にいつて来たよ
お天気も良くて、
綺麗な桜も見ることが
出来たよ。
お弁当も美味しかった♡

こんにちは、西村佳浩です。
お父さん、お母さんが
面会に来てくれ、
温泉と一緒に行くのを
楽しみにしています！

起きたよ！見て！



皆と唄うカラオケも好き！
音楽を聴くのも好き！
一緒に演奏するのも好き！



大好きな職員との外出は
毎月楽しみなんだ！



何時も行事には来て
くれてありがとう。
一緒に楽しむことが
出来てうれしいな。



誕生日。
お祝いましたよ。



お父さん・お母さんが面会に
来てくれるのが楽しみなんだ。
お父さんと温泉に入るのも楽
しみなんだ！



伴走者の声

一年ぶりに担任復帰しました。
言葉でのコミュニケーションは出
来ませんが、伝えたい事がある
時は、足をドンドンする事で教え
てくれます。相談し「これ」とあ
てはまると、とても良い表情をし
てくれます。この笑顔に励まされ
仕事しています。私からも恩返し
ができればと思います。

担任 小笠原

こんにちは 野笹恵美です。
緊張したり、予定外なことが起きると、不安になっていた
恵美さんですが、スケジュールを持つことと、
事前にどう過ごすかを自己選択することで、
苦手なことも最近は克服できるようになりました!



☆動物大好き☆

今年から学園では「猫カフェ」サークルが始まりました。毎月「かぎしっぽ」という猫カフェに行って大好きな猫とふれあっています!



☆おしゃれしてます☆

今日は何のスカーフにしようかな?
おしゃれをするの大好き!

☆音楽大好き☆



外食で美味しいもの食べるのも大好きです♡



今の気持ちは?
表情カードで気持ちを聞きながら、
手紙を書きます



応援団からのメッセージ

恵美は音楽が大好きで、何年も前から聞いていた歌謡曲を覚えていて、今でも帰省の都度落ち着いて楽しんでいます。学園でも聞けるように CD を探して持っていきたいと考えている所です。父の日母の日の手紙も嬉しかったよ。
父母より

伴走者の声

最近では恵美さんは、手紙やカードで自分の気持ちを上手に伝えられるようになって来ましたね。恵美さんが手紙を書くと、大好きなお父さん、お母さんから、心のコもった返事がすぐに届きます!ご両親との心の絆を大切にお手伝いして行きたいです。それから、猫カフェや買い物、音楽・楽しい時間をいっぱい!一緒に過ごして行きたいですね!

担任 正村

特集

明星学園お料理クラブ紹介

各クラスでの取り組みを紹介したいと思います。

星組

夏にはここで
お花を見なが
らの会食会を
...



今年の夏の会食会
向け、苗や種をまき、
楽しみにしています。



月組

これから何を作
るか皆で相談し
て行く所です。
何を作るうか
な???
作るのが大好き
~♥



とっても
いい表情



虹組

虹組では柏餅を作り
みんなでワイワイ楽
しんでいます。



夏の野菜も頑張って
作っていますよ~。



皆作るのが楽しみ
そしてもっとステキ
なのがこの食欲

6月は
クレープに挑戦

雪組

雪組ではパートさんを中心に、ペコ
ペコクラブを毎月開催しています。い
ろんな料理を作れるのでみんな楽し
みにしています。

フライパン慣れた
手つきいいね~



みよ!! この
包丁さばき。



いただきます

まんぞく♥



つむぐ

お心主義実践日記

雪組 主任

中澤 福雄

高男さん 「信じる気持ち」

『もしもし明星学園の〇〇ですが、古瀬高男さんのお兄さんの件についてですが…』

『見つかっていませんね。これからも探しますね』
ツー、ツー、ツー…。

毎月1回福祉課に電話をして兄の行方に関する情報がないか確認していた。こんなやりとりを高男さんはどんな気持ちで聞いていたのだろうか？

「またか…」「もう見つからないのかな…」と諦めてしまいそうな状態だったが、電話の掲示が無いと声が出たり、電話が出来ていないと怒れたりする姿を見るときつとどこかで生きていてほしいと思っていたのではないだろうか…。両親は既に他界し、面会や帰省が無い高男さんにとってはただ一つの希望のひかりだったに違いない。高男さんは諦めることなく信じ続けていたんだと思う。

『いつか会えるよね』

その気持ちが通じたのかある日、一本の電話が入る。



「お兄さんが救急搬送され手術が必要。弟さんは身元引受人になれますか？」という電話だった。ずっと知っていた兄の所在。手術も成功し面会が出来るとのことで、本人とも表情カードを用いて気持ちを聞くと「びっくりした」「うれしい」を選ぶ。連絡が取れなくなっからは「ぐすん、悲しい」「ひどいよ、傷ついた」を選ぶ。お兄さんと

病室で面会も出来るとのことで、会いに行っている。最初は緊張していたが、話しているうちに笑顔で話してくれている。その後、兄とは月に1回の外出の際に一緒に食事を食べたり、お墓参りに行ったり、今年は初めて家族会食会にも参加、高男さんの誕生日も学園でお祝いしました。



私たちが出来る事…。それは目の前にいる人の気持ちを想像し、確認して応援し続ける事なんだと改めて思いました。ほとんど手がかりがない状況であっても信じて待ち続ける事で、状況が好転することがあります。その間、途切れることなく『いつか会えるかもしれない』という気持ちを応援し続けた結果が今の状況であるし、また状況が変わった現在はこれからの兄弟の付き合いとしてど



んなことをしていきたいのか？高男さんと相談して、一つずつ兄弟としての時間を作って行けたらと思います。

BREAK THROUGH

ブレイクスルー

私を変えたあの日、あの瞬間

『あなた』が変わり『私』も変わる

『溝口何やってんだ！ 僕たちとちゃんと向き合っ！』

溝口 隆伸

入社7年目の春、私は明星学園の中では強度行動障がい



が強い利用者さんが集まるクラス（星組）の主任としての異動を命じられました。その時は正直「どうしよう…でもなんとかなるよ！」と楽観的な気持ちで居ました。なぜなら私は虹組と呼ばれるクラスで6年間、主任として勤務していて正直なところ「何とかなる」と舞い上がっていた頃でした。でも新クラスに着任して早々、星組の利用者さんから洗礼を受けました。たとえばNさんは食事介助に入った私の前で「ア～！」と叫んだかと思うと目の前にあったお盆が宙を舞っていました。言葉で会話ができる利用者さんが集まる虹組とは違い、言葉で気持ちを伝えることが難しい利用者さんの前では私は無力でした。うぬぼれていたんですね！更に試練が続きます。「溝口この野郎！」Kさんからの突然の攻撃が始まったのです。毎日出勤すると同時に「この野郎」と後を追っかけて叩いてきますが、訳が分からないまま逃げ回る日々が1ヶ月続きました。「何がいけないだろう」「自分は必要にされていないのか？」と自問自答する中で「辞めようかな…」と思った時期でした。

そんな時にKさんを囲んで一緒にお付き合いをしました。「Kさんの気持ちがわからないんだ！だから教えてもらえないかな？」Kさんは固く目をつぶって

ました。しかし気持ちを聞く中で出てきたのは「あなたさ、僕たちと何でちゃんと向き合ってくれないの？あなた主任でしょ」そこで私は「溝口はちゃんと向き合っているよ」と答えました。でもKさんの答えは「いいや、向き合っていないね、あなた僕が困っているとき他の職員に任せて逃げてるよね、何で逃げるの？僕の困っていることがわからなくてもちゃんとぶつかって来てよ！」全身に雷が落ちた気分になりました。そうです。無意識のうちにメンバーさんから逃げていた自分を見透かされていたことに気付いたのです。「かっこいい事を言っているんじゃない、泥臭くてもちゃんと自分たちに向き合ってほしい」Kさんから教えてもらったこの体験がなければ今の私はありませんでした。私は心を入れ替えてその日から真剣に向き合いました。ふと気づいた時にはKさんからの攻撃は止まりKさんの笑顔が面前にありました。

今年10年ぶりに星組に異動することになり、春先から慌ただしい毎日を送っていますが、今でも困難支援事例で悩み心が折れそうになる時が多々あります。でもこの体験あるからこそ「今はつらいけど、向き合うことできっと道が開ける」と思い仕事をしている自分が居ます。逆にこの出来事がなかったら今の私は無かったと思います。信じられないかもしれませんが利用者さんは職員の弱点を見つけてそこを指摘してくれることでその職員に弱点を気づかせてくれます。「あなた」が変わり「私」も変わる。本当なら私たちが利用者さんを支え



ないといけないのに、利用者さんが私たちを支えてくれていることに気付かされます。私はこの素晴らしい職場に勤めることが出来たことを今でも誇りに思っています。



支援員プロフィール★溝口隆伸

平成11年4月入社。虹組勤務を経て、虹組生活主任、星組主任を歴任。平成20年4月、再び虹組生活主任、GHサービス管理責任者を経て、平成29年4月より星組主任となり、現在に至る。勤続17年の明星一番星企画運営委員長。相談支援専門員。



こちら明星学園通り一丁目

連載その5



総園長 宮下 智

「母の日、父の日よ!永遠に!」

重い知的障がいがある方々にとって、「母の日」や「父の日」が、私たち定型発達者と同等に、イヤ、あるいはそれ以上に意味ある存在になっているという真実は、近くで暮らしているご家族の方にとっても知らないことのように思える。

第一、カレンダーや数字、そして日付けがわからない重い知的障がいの方が、どうやって母の日や父の日の日程がわかるのかという疑問…。その次に、たとえ日程がわかったとしても（例えば、教えられて）、その意味するところ、活用の方法がわかるのかという疑問…。そして三番目には、たとえそのような意味がわかったとしても（例えば、何回も教えられて）、そのような気持ちが育つ可能性がないのではないかという疑問…。

さて、社会の常識は、現場の常識にあらずです。彼らには、どうも日程もわかるようだし、母の日や父の日が日頃の感謝の気持ちを、例えばプレゼントなどを通して伝える日であることもわかっているらしい。そして、その感謝の気持ちは、私たちが抱いているような感謝の質を越えて、より真摯な深いものであるらしい。

例えば、こんなことが起こります。一年のほとんどを途中覚醒などしないでぐっすり安眠する方が、父の日を一週間後に控えて、突然夜中に起きてきます。断続的に大きな声も出ています。抱えている障がいは最重度、身辺のことは全介助、もちろん喋ることはできません。おまけに視覚障がいと運動障がい、つまり見ることも歩くことも十分にできません。夜勤の職員も一年に一回あるか無いかの行動にびっくりです。幸い支援力の高い職員が今晚の夜勤者です。「どうして起きて来たんだろう？あれ一つ、父の日のプレゼント決まっていたっけな？確かまだ相談

していないよな。お父さんの大好きな彼女だから、父の日はきっと大切だろうな。相談が遅くなったのを謝って、父の日のプレゼントのことを相談してみよう。」

そんなわけで、相談が始まります。目が見えない彼女なので、写真カードが役に立ちません。「父の日がもうすぐですね。相談が遅くなってごめんなさいね。」出ていた声が「ピタリ」と止まります。どうも話の内容は、当たっているようです。「順番にプレゼントの

名前を言っていきますので、これだ!という時に教えて下さいね。」

まずは、定番の父の日プレゼントから上げていきます。「ネクタイ?」…「シーン」、「ハンカチ?」…「シーン」、…どうも違う

ようです。こうなれば、彼女のこれまでの人生の物語を紐解きながら当てずっぽうです。「すき焼き?」ここで彼女の手が職員の方にその姿を探っているように伸びます。「すき焼きの牛肉なの?」…強く職員を引っ張り、そして抱きついてきました。どうもすき焼きの牛肉で良いようです。「プレゼントは牛肉なんだ。そう言えばお父さん、すき焼き大好きだったよね。よく覚えていたね。」「なかなかいいプレゼントだと思うよ。お父さんもきっと喜ぶよ」これで彼女は、またしっかりと眠りにつくことができました。

社会の常識では計れない彼女の行動、理解力、想像力、そして、やさしさ、思いやり…。さらにそれを職員に伝えたいという強い思い…。

夜中起きてくるという彼女の行動が、父の日ですき焼きの牛肉をプレゼントしたいにつながる。彼女の強い発信力と支援職員の受信力とが相まって、彼女の幸せが高まっていきます。



輪・和・わ! インフォメーション

♡ 明星学園の理念・憲章・行動基準が 新しくなりました♡

● 理念

♪ みんな幸せになりたい あなたも私も ♪

● 憲章

明星学園は、本当の気持ちを伝えられずに困っている知的障がい・自閉症の方に「パーソンセンタード」(本人中心)を基本とした、行動すべてが発信であるという「お心主義」の信念で、「意思決定支援」を実践する、あなたも私も幸せになる場所です。

● 行動基準

- ① 笑顔で明るいあいさつを、自分から先にします。
- ② 利用者の目線で安全を考え、健康や環境に異常を感じたらすぐに報告し、対応します。
- ③ どんな小さな発信も受け止め、対等、肯定の姿勢で、意思決定をサポートします。
- ④ 職員同士で報・連・相を行い、お互いを認め、助け合うチーム支援をします。
- ⑤ 家族や地域に情報発信し、情報共有します。

♡ 結の街メール♡

寄贈

● 地区の方より、ぞうきん63枚を寄贈していただきました。

ありがとうございました。

いただいたぞうきんは、食事回りや生活回りで使わせていただいています。



平成29年度(4月～7月) 明星学園・第二明星学園苦情・虐待(人権侵害)に関する通報事案

① 苦情

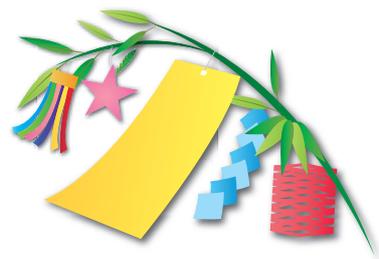
明星学園：2件 第二明星学園：2件
対応・苦情受付書作成・苦情内容の検討・対応を検討(報告書作成)・提起者に報告

② 人権侵害・虐待を疑わせる通報

明星学園：0件 第二明星学園：0件

③ 園内虐待防止、人権侵害等防止に関する取組

- ・虐待防止委員会の設置(啓発、受付、調査、改善策の検討)
- ・人材育成委員会よりの定期的課題提供の実施(意識向上、啓発)
- ・研修会への職員参加。
- ・園内研修会の実施。
- ・各クラスで人権擁護、虐待防止に関わる強化週間の設定。



社会福祉法人 明星会

障害者支援施設

明星学園 (生活介護事業)(施設入所支援事業)

第二明星学園 (生活介護事業)(施設入所支援事業)

〒399-2561 飯田市駄科2250

TEL 0265-26-9456 FAX 0265-26-9094

ホームページ <http://www.myojo-gakuen.or.jp>

メールアドレス myojo-gakuen-iida@clock.ocn.ne.jp

明星保育園

〒395-0807 飯田市鼎切石3928

TEL 0265-24-8020 FAX 0265-24-8008

ホームページ www.myojujou-hoikuen.com

メールアドレス myojujou-408@juno.ocn.ne.jp

北方日の出ホーム

〒395-0151 飯田市北方61-7 TEL 0265-48-8070

北方のぞみハイツ

〒395-0151 飯田市北方68-7 TEL 0265-48-0885

みんな幸せになりたい
あなたも私も